校長室だより
No.　３７
平成 30 年 1 月 26 日(金)

強く　やさしく

六ツ美中部小学校校長
加藤嘉一（かとうよしかず）

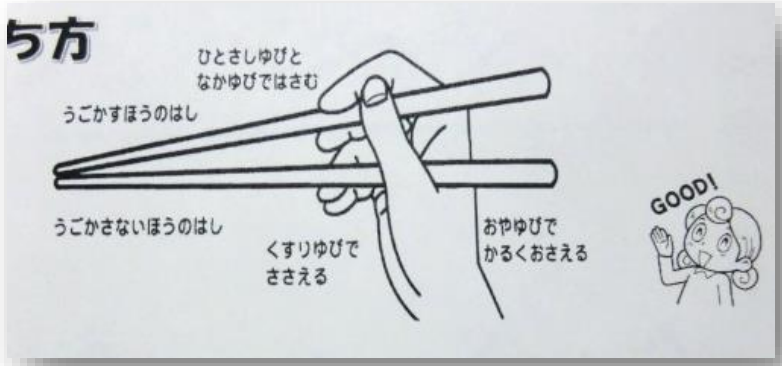
給食委員会の活動と栄養教諭坂本先生　－おはしマスター活動より－

後期の給食委員会の話し合いの中で、子供たちから「みんなのおはしの持ち方をよくする活動をしたい」といった提案が出されたそうです。顧問の土井先生、渡邊先生、坂本先生は、「なるほど、それはよい活動だと思うけど、自分たちはできているの？」と確認すると、やや怪しい持ち方があちらこちらで。それを見た坂本先生が「それならば」と、指導用の特別なはしと提示用の絵、そして給食ではしを使う日がわかるものを用意してくれました。

給食委員会主催「おはしマスター」

【実施日】１月 25 日（木）、26 日（金）、30 日（火）、２月１日（木）、２日（金）
※給食ではしを使用する日

【方法】
（1）給食委員が 23 日（火）の給食の時間に各学級へ行き、正しい持ち方と「おはしマスター」の方法を知らせる。
（2）実施日の給食時間に、上手な持ち方の子には、マスターカードに印をつける。



本校には、栄養教諭の坂本文代先生が在籍します。坂本先生は、食に関する指導の専門家です。

平日は、学校と給食センターの両方に勤務し、食に関する指導と給食センターの様々な業務を担っています。今回も、委員会活動に一緒に参加しているので、タイムリーに子供たちへのアドバイスやサポートができました。坂本先生は、これまでも５年生の家庭科「味噌汁」の授業で、出汁のある味噌汁、出汁のない味噌汁、出汁とサツマイモの入った味噌汁の３種を用意し、違いを味わわせる場面を作るなど、活躍してくれています。先日は、給食センターの調理員さんと一緒に、１年生の子たちに給食の作り方や道具・給食センターの設備を教えてくれていました。食に関する指導が、本校では豊かでスムーズに行える環境があり、効果を上げています。

【豆知識】　　栄　養　教　諭

保護者の皆さんが子供の頃は、学校に栄養教諭とう方はいなかったと思うので、栄養教諭という方がどんなお仕事を担う方なのか御紹介します。

栄養教諭とは、社会環境が変化し食生活の多様化が進み、「食の自己管理能力」や「望ましい食習慣」を子供たちに身につけさせることが必要と考えられるようになり、平成１７年度から国が制度化した職種です。資格として栄養教諭普通免許状が必要で、教諭、養護教諭などと同じ先生です。すべての義務教育諸学校において、給食を実施しているわけではないので、学校への配置は、都道府県教育委員会の判断によって設置されます。ですから、岡崎市でも全ての学校に栄養教諭がいるわけではありません。

職務は、以下の通り。（文科省ＨＰ　「栄養教諭制度の概要」より）

○ 職務

食に関する指導と給食管理を一体のものとして行うことにより、地場産物を活用して給食と食に関する指導を実施するなど、教育上の高い相乗効果がもたらされる。

（１）　食に関する指導

１ 肥満、偏食、食物アレルギーなどの児童生徒に対する個別指導を行う。

２ 学級活動、教科、学校行事等の時間に、学級担任等と連携して、集団的な食に関する指導を行う。

３ 他の教職員や家庭・地域と連携した食に関する指導を推進するための連絡・調整を行う。

（２）　学校給食の管理

栄養管理、衛生管理、検食、物資管理等

坂本先生は本校に籍をおきますが、上記のような職務があるので、本校にいる時間と給食センターにいる時間があるなど、勤務場所が一定ではありません。岡崎市の全ての小中学校に栄養教諭がいるわけではないので、市内他校でも要請があればそちらに出張で出向くこともあります。

実際に本校では、給食・授業の時間に栄養や食に関する指導、学校行事や給食委員会活動、食物アレルギーの対応にかかわったり、給食センターで献立の作成や納入される食材の管理、調理の管理等をしたりしています。学校には、いろいろな役割の先生がはたらいています。子供にとっては皆同じ「先生」ですが。

今年も登場ジャンピングボード　ーなわとび上達㊙マシーンー

子供は「待ってました」とばかりに、群がるジャンピングボード。滞空時間の長さを楽しむトランポリンのように、一度ジャンプする間に、二重とびやはやぶさ技が挑戦できてしまう優れもの。２３日（火）に、体育委員会の子供たちが用意してくれました。この教具の魅力を毎年書きますが、やっぱりすごい。ジャンピングボードは、これまで中部小に勤めた先生方とおやじの会の方々の手作りです。